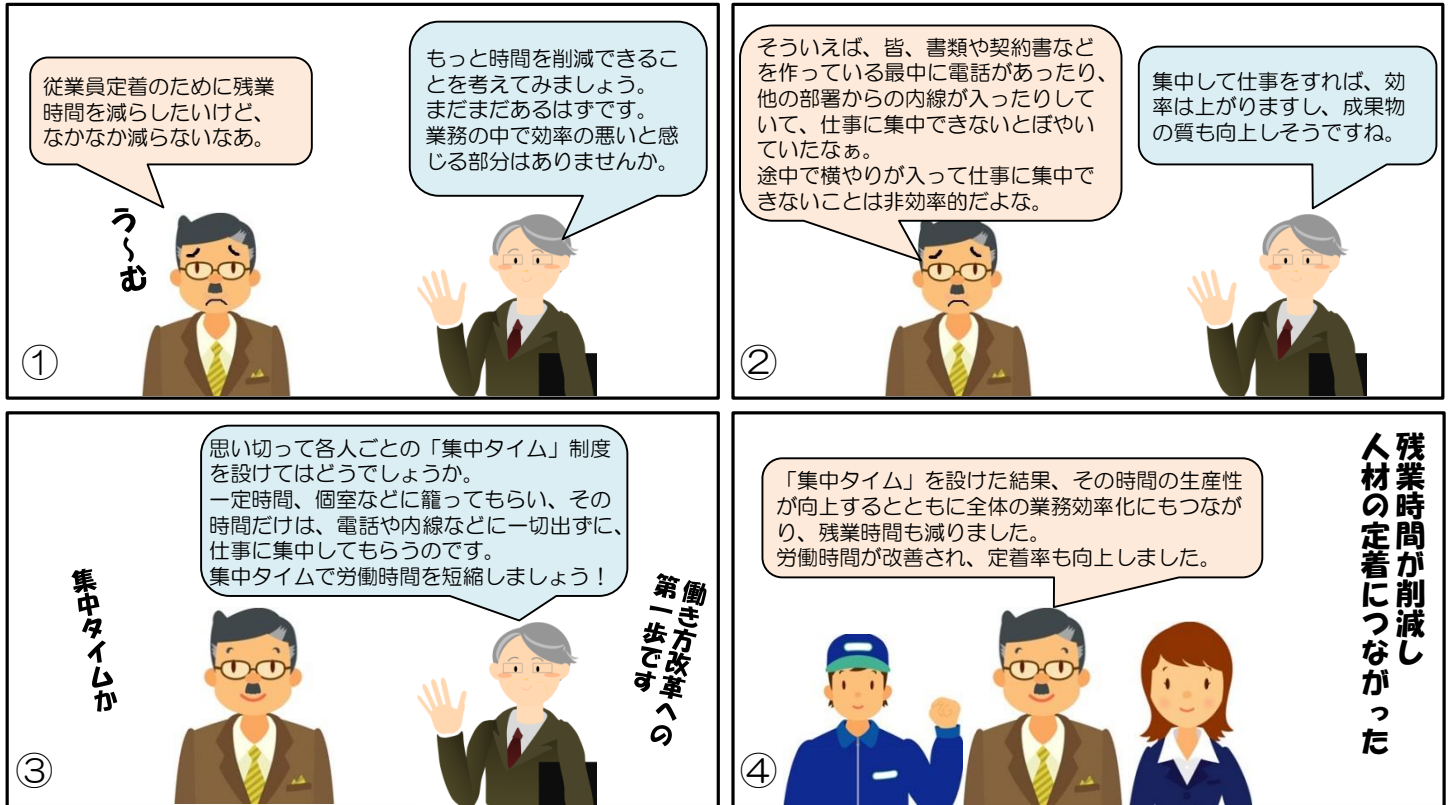


人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

「集中タイム」で効率アップ！



～時短・生産性を向上させる工夫～



① 従業員定着のために残業時間を減らしたいけど、なかなか減らないなあ。

うーむ

もっと時間を削減できることを考えてみましょう。まだまだあるはず。業務の中で効率の悪いと感じる部分はありませんか。

② そういえば、皆、書類や契約書などを作っている最中に電話があったり、他の部署からの内線が入ったりして、仕事に集中できないとぼやいていたなあ。途中で横やりが入って仕事に集中できないことは非効率的だよな。

集中して仕事をすれば、効率は上がりますし、成果物の質も向上しそうですね。

③ 思い切って各人ごとの「集中タイム」制度を設けてはどうでしょうか。一定時間、個室などに籠ってもらい、その時間だけは、電話や内線などに一切出ずに、仕事に集中してもらうのです。集中タイムで労働時間を短縮しましょう！

集中タイムか

働き方改革への第一歩です

④ 「集中タイム」を設けた結果、その時間の生産性が向上するとともに全体の業務効率化にもつながり、残業時間も減りました。労働時間が改善され、定着率も向上しました。

残業時間が削減し
人材の定着につながった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★」に該当

業種：卸売り業 従業員数：35名

長時間労働の要因を探ったところ、仕事の途中に電話があったり、他の部署との調整が入ることで、集中ができていない実態が認められた。長時間労働削減のため、労使で協議の上、業務改善策の検討に取り組み、全職員に「集中タイム」を設ける制度を新設した。

<集中タイム制度導入>

- 各人ごとの「集中タイム」については、あらかじめ社員に周知し、その時間は電話対応等をしないようにした。
- 集中タイム中は労働者の希望により、個室等に籠って作業を行うことを可能とした。



社内ネットや掲示板で集中タイムを周知

〇〇さん集中タイム実施中！
14時～16時
は緊急時以外「取次不可」！
(掲示例)

- ・集中時間が確保されたことにより、業務全体に要する時間が短縮され、残業時間が減少し、36協定の上限を引き下げた※。
- ・集中して書類作成などにあたることができたため、仕事の質が向上し、生産性向上・売り上げ向上につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内) ☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com